（西暦）　2026　年　　5　月　　1　日

抗がん剤（セツキシマブ、パニツムマブ）の治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

はじめに

セツキシマブやパニツムマブなどの抗がん剤の副作用で皮疹の発現があることが知られていますが、ミノサイクリンなどの抗菌薬による予防投与の有効性があるといわれています。今回、当院での抗菌薬の使用状況や予防の有効性、安全性について調査を行います。

対象

西暦 2021 年 1 月 1 日より 2025 年 12 月 31 日までの間に、入院や通院で抗がん剤（セツキシマブ、パニツムマブ）の治療を受けた方

【試料・診療情報等の項目】

診療情報等：病歴、薬歴、年齢、性別、投与日、投与期間、副作用、血液検査値

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。（浜の町病院のみで使用の場合）

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、町田 梨絵子までご連絡をお願いします。

研究課題名

当院における抗 EGFR 抗体薬関連ざ瘡様皮疹に対するテトラサイクリン系抗菌薬予防投与の実態調査

研究内容

対象となる患者さんの副作用状況や抗菌薬の使用状況について調査を行います。
電子カルテより患者情報や副作用情報を取得します。

個人情報の管理について

1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第３者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間

病院長承認日～　2026 年　11 月　30 日（予定）

医学上の貢献

　本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により抗菌薬の有効性が明らかになる事により、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されると考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会　浜の町病院　薬剤部

【当院での研究責任者】所属　薬剤部　職名　薬剤師　氏名　町田　梨絵子

【利用する者の範囲】

所属　薬剤部　職名　薬剤師　氏名　田中　早穂子
所属　薬剤部　職名　薬剤師　氏名　原　友子
所属　薬剤部　職名　薬剤師　氏名　野中　敏治
所属　薬剤部　職名　部長　氏名　吉田　実

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

薬剤部 町田 梨絵子 連絡先:092-721-9918

以上